



内田 裕紀 議員

質問

財政の効果的な運用を

町長

小学校建設事業の財政負担は大きい



亀嵩小学校に仮設教室棟を併設させ
仮の統合小学校に

質問 人口減少の実態並びに現在の財政状況を考慮し、将来の財政負担を見据えた事業の効果的な運用について、たとえば老人介護施設の建て替えをいつまでに検討するのか、既存の高田小学校等を福祉施設として活用できないのか、また亀嵩小学校に教室棟を増設して仁多地域統合小学校の仮設校舎として活用を。

町長 インフラ整備、小学校建設及びこれに付帯する事業の財政負担は、非常に大きいものであると認識している。例えば老人介護施設については、規模も含め委託先と早急に協議していく。

学校の仮設校舎についても現在の財政状況を見極め、さらには町政全般について必要な事業並びに産業の振興等も考慮し、実施していく。

質問 ふるさと納税制度の令和3年度の全国の実績は約8300億円をこえる大きな市場で本町も今年度は4億円を超える。

先般の鹿児島全共

において島根和牛の肉質は最高の評価を受け、今後の奥出雲和牛のブランドイメージの向上につながった。地域資源を活用したさらなる奥出雲ブランドの推進、

魅力ある地域資源を活用した産業の振興について

並びに新たな特産品の開発や菌床椎茸「雲太」等の品質管理の向上対策や研究開発に産官学連携の取り組みの可能性について。



斐乃上温泉水を活用した化粧品と入浴剤

町長 本町のふるさと応援寄附の特産品カタログに139品目掲載している。また、逐次新しい品目を、限定品として納税サイトに追加している。納入業者にも年間の申込みの傾向等も共有して計画的な在庫管理をおこなっている。職員も、業務負担増になっ

ているので検討する。さらに、島根大学等産官学連携による新たな特産品の開発も検討する。